

2018 年 2 月 27 日

**100 億円を投資し、液晶ディスプレイ用フィルムを増産  
～ 犬山工場に製造設備を新設 ～**

当社は、液晶ディスプレイ(以下、LCD)市場の順調な成長と、偏光板メーカーからの強い供給要望により、超複屈折フィルム「コスモシャイン® SRF」(以下、SRF)の製造設備を新設します。犬山工場に 100 億円を投資し、2020 年 5 月から量産を開始します。



新フィルム工場イメージ図

1. 設備新設の経緯

LCD 市場は、順調に拡大しており、年率 3%の成長が見込まれています。また、SRF の事業環境においても LCD パネルの大型化やオープンセル販売\*1、ベゼルレス化\*2により、耐水性、耐久性に優れたポリエステル(以下、PET)の需要が拡大しています。

これらの需要拡大に対応するため、犬山工場(愛知県犬山市)に SRF 専用の製造設備を新設します。これにより、SRF の製造体制は、犬山工場 2 ライン、敦賀事業所 1 ラインの合計 3 ラインになります。

\*1 オープンセル販売：多くの部材で構成されている LCD の中で、液晶セル部だけの半製品を販売

\*2 ベゼルレス化：テレビなど画面の外枠が小さくなったり、なくなったりすること

2. 超複屈折フィルム「コスモシャイン® SRF」の特長

- (1) PET の特長である耐水性、耐久性はそのまま保持します
- (2) 延伸フィルムでありながら、複屈折による虹ムラを解消します
- (3) さまざまな素材との優れた密着性を有します

3. 今後の展開

偏光子保護フィルムの市場規模は 500 億円で推移すると言われています。量産開始後の 2021 年には、SRF の売り上げが現在の約 2 倍となる 200 億円を目指します。

以 上

<お問い合わせ先>

東洋紡株式会社

コーポレートコミュニケーション部

電話：06-6348-4210 FAX：06-6348-3443

e-mail：pr\_g@toyobo.jp